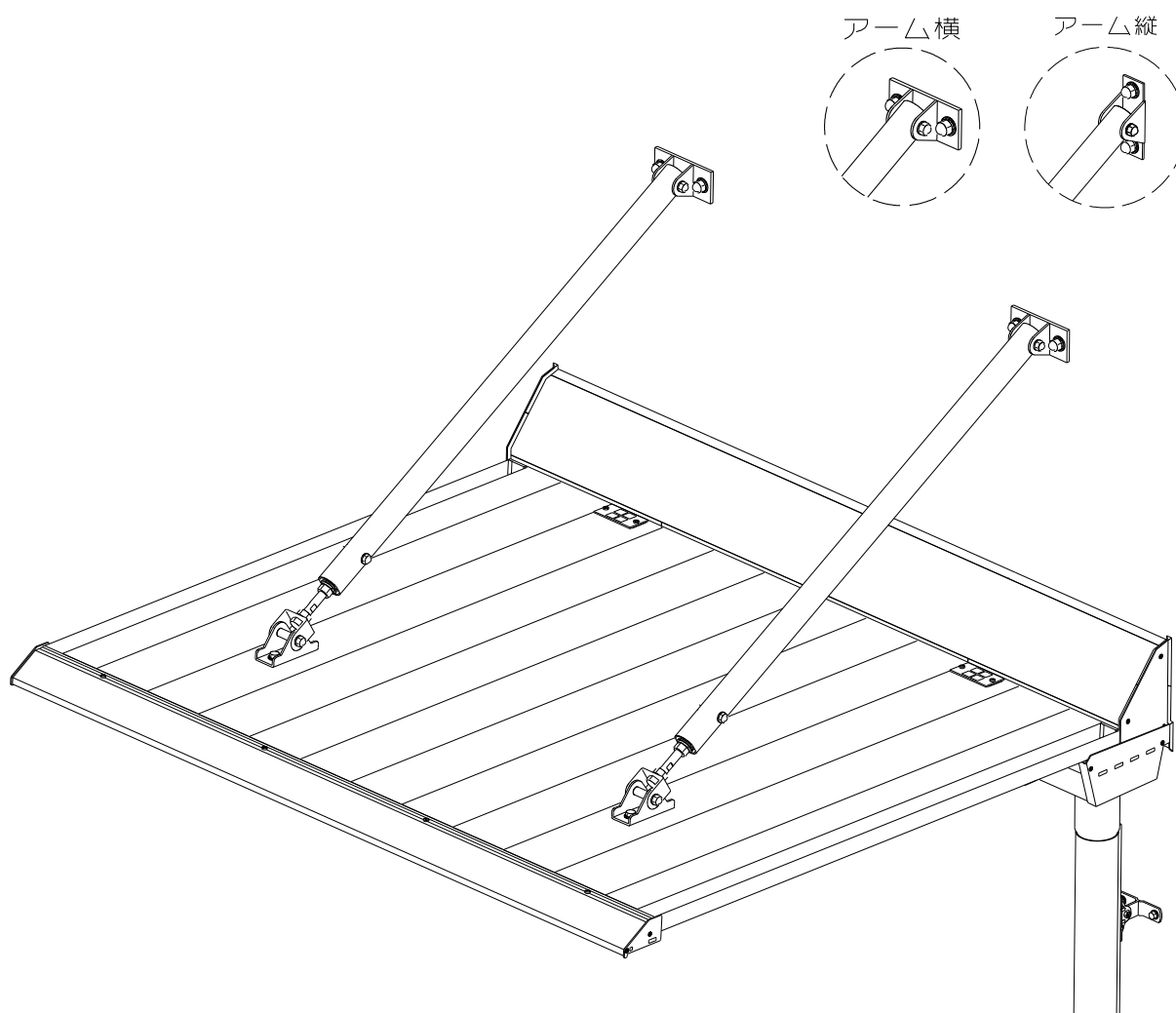


アルミひさし アイラッシュ 取付説明書

逆勾配ひさし スリムシリーズ アームタイプ (EVA600-3000)

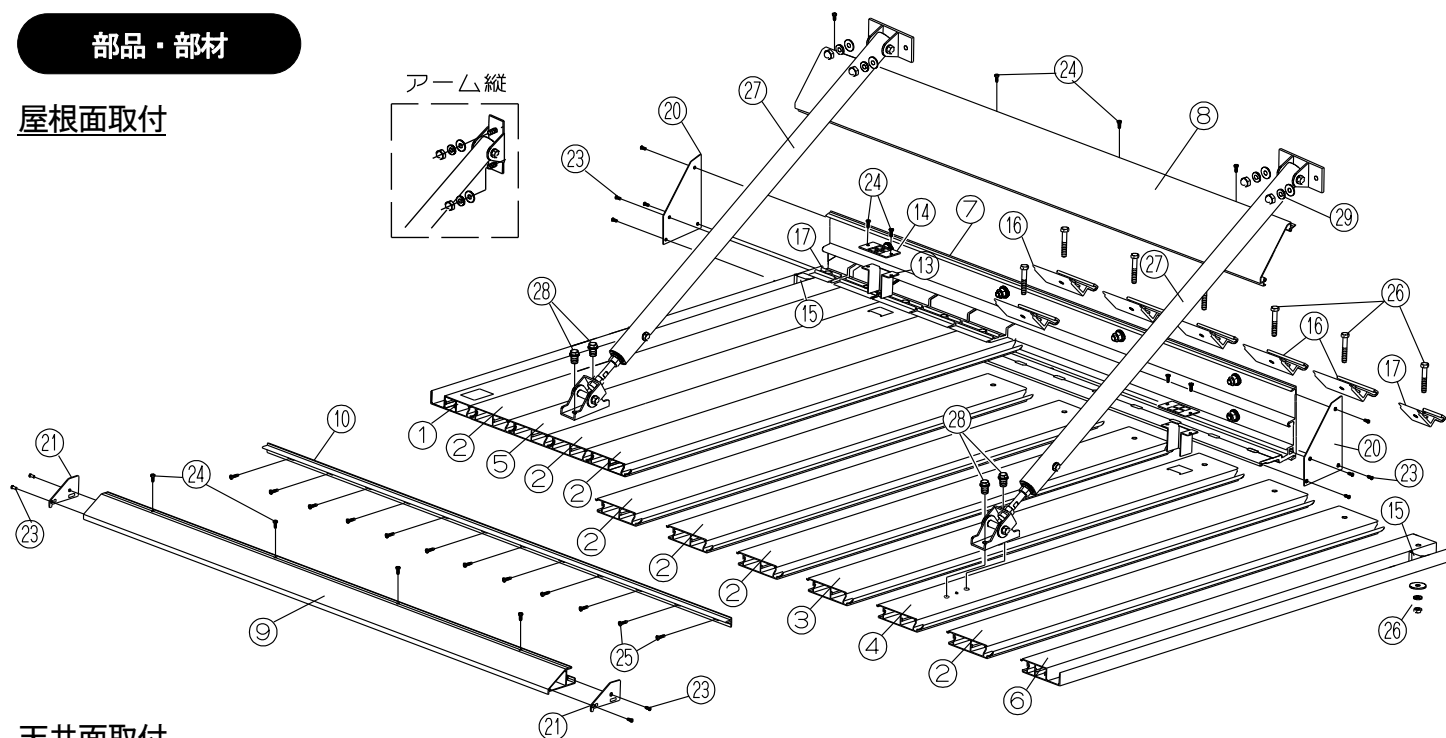


注 意

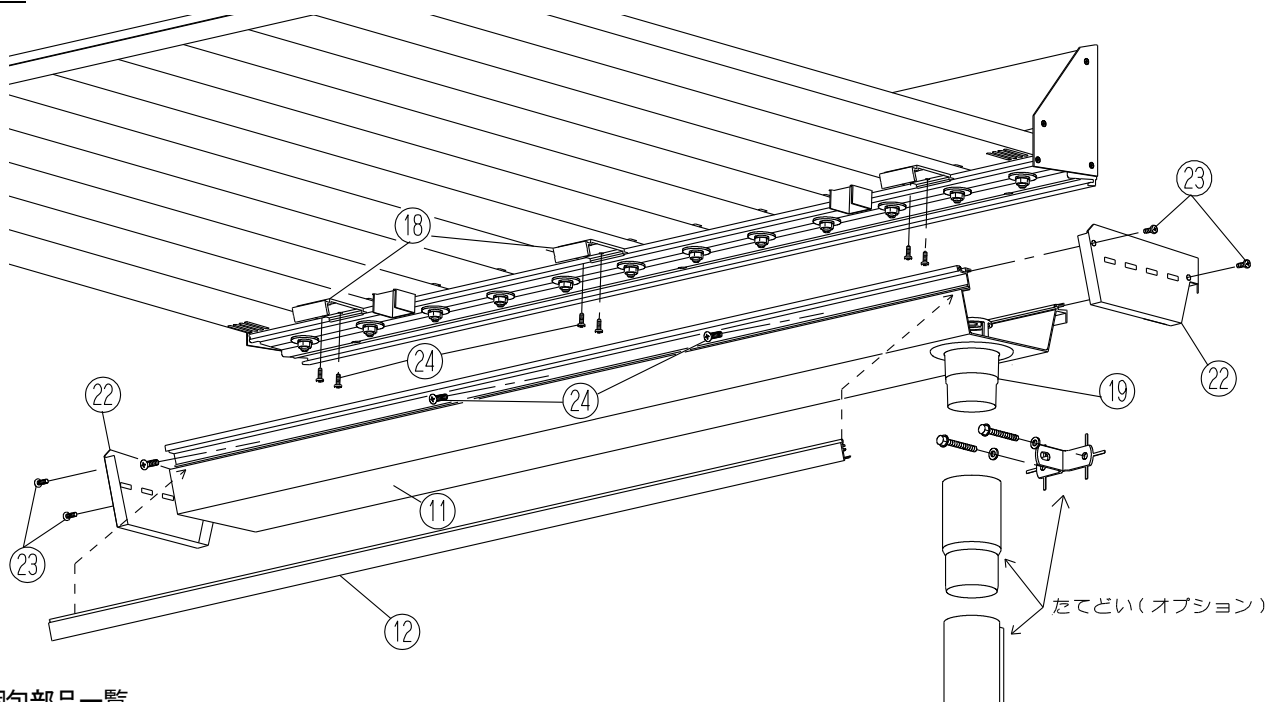
- 安全のため、付属部品以外での取付はやめてください。
- アンカー(オプション)にて確実に取り付けてください。
- 製品の小口は鋭利になっておりますので取扱に御注意ください。
- 製品寸法が長い場合は取り回しに御注意ください。
- 無理な体勢での施工は落下の原因となりますので御注意ください。

部品・部材

屋根面取付



天井面取付



梱包部品一覧

1	庇本体(左-とい型)	13	庇本体ドレン部品 A	25	バインドタッピンねじ(4×16)
2	庇本体(中央部)	14	庇本体ドレン部品 B	26	ボルトセット(M8×55)
3	庇本体(中央部-ドレン穴)	15	ふさぎ部品	27	吊りアーム
4	庇本体(中央部-アーム取付部)	16	ベースアングル(中央部)	28	座金組込み六角ボルト(M8×25)
5	庇本体(中央部-アーム取付部-ドレン穴)	17	ベースアングル(端部)	29	袋ナットセット(M10)
6	庇本体(右-とい型)	18	といブラケット	30	取扱説明書
7	ベースフレーム	19	よこどいドレン	31	※ベースカバージョイント
8	ベースカバー	20	ベース材小口フタ	32	※先端カバージョイント
9	先端カバー	21	先端カバー小口フタ	33	※水密材(L=50mm)
10	カバーフレーム	22	よこどい小口フタ	34	※よこどい内側ジョイント
11	よこどい	23	皿タッピンねじ(4×12)	35	※よこどい外側ジョイント
12	よこどいカバー	24	なべドリルねじ(4×13)	36	※皿ドリルねじ(4×13)

※はW=4100 以上時

参考納まり

■ 標準仕様

記号	RC	ALC	押出成形セメント板	鉄骨	木造
EVA (アーム横) D:600 ゝ D:2000					
EVA (アーム縦) D:600 ゝ D:3000					

■ オプション仕様 座板付ナット取付

記号	ALC	押出成形セメント板	鉄骨	木造
EVA (アーム横) D:600 ゝ D:2000				
EVA (アーム縦) D:600 ゝ D:3000				

木造後付け仕様

■ 参考納まり

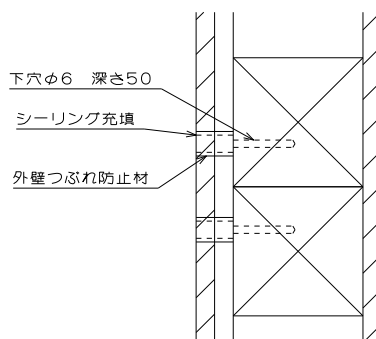
記号	木造
EVA (アーム横) D:600 ∩ D:1200	
EVA (アーム縦) D:600 ∩ D:1200	

■ コーチボルト取付方法

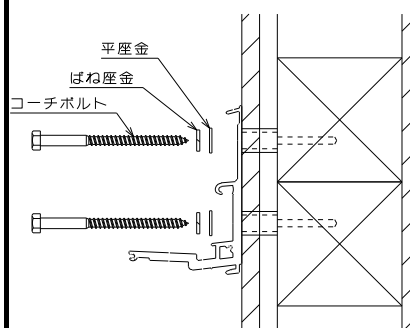
1. 取付用下穴をあけます。
(下穴φ6mm、深さ50mm)
下穴にシーリング材を充填してください。

▲注意▲

必ず充填してください。
雨漏りの原因となります。



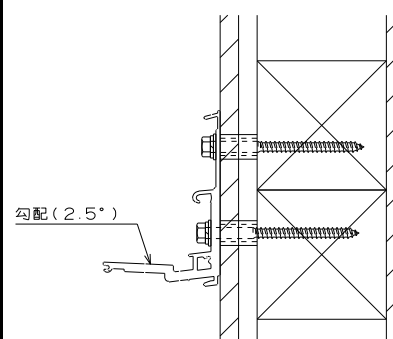
2. コーチボルト、ばね座金、平座金を取付してください。



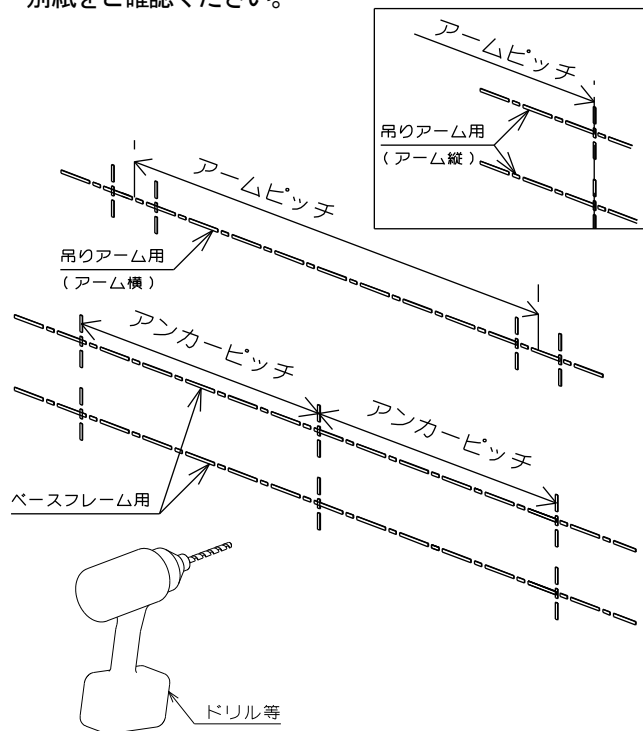
3. コーチボルト取付完了

▲注意▲

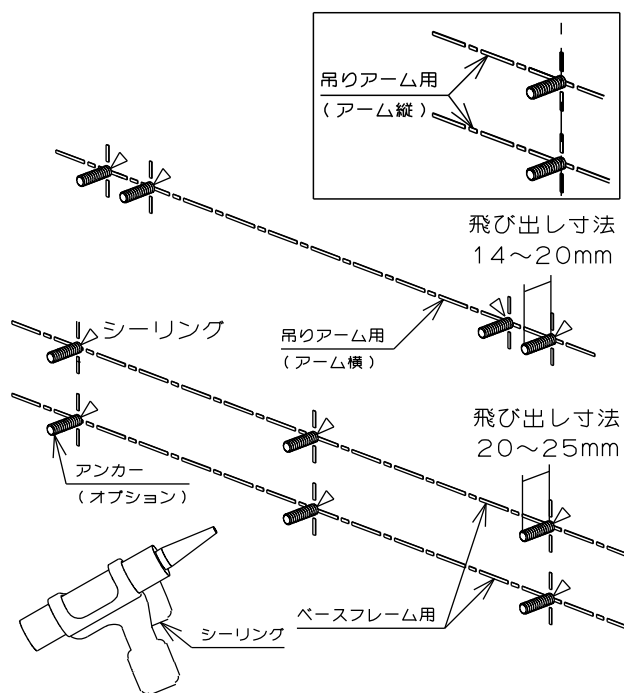
ベースフレームの勾配(2.5°)
を必ず確認して下さい。



- ① ベースフレーム・吊りアームの取付穴に合わせ、墨出しを行います。アンカー・アームピッチについては別紙をご確認ください。



- ② 躯体にあったアンカー（オプション）を取り付けます。躯体とアンカーの隙間をシーリングしてください。
飛び出し寸法：14～20mm(吊りアーム部)
20～25mm(ベースフレーム部)

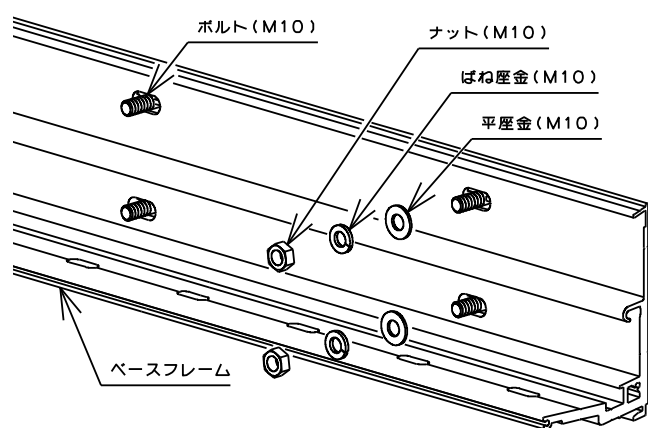


- ③ ベースフレームを取り付けます。
アンカー（オプション）にて固定します。勾配（2.5°）を確認してください。

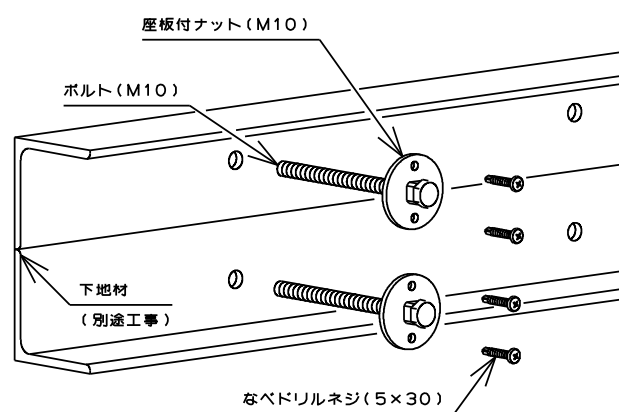
注 意

必ず水平器を使用し勾配を確認してください。水漏れの恐れがあります。
アンカーの周囲は必ずシーリングを充てんしてください。

貫通ボルト取付
(外壁屋外側)



座板付ナット取付
(外壁屋内側)



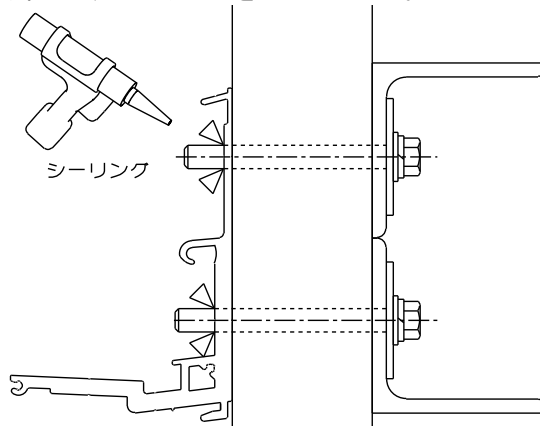
施工上のお願い

- ・ひさしの取付部分は必ず十分な強度を要する下地材の補強をしてください。また下地材は構造体から補強してください。
- ・壁面、補強下地の強度の確認をお願いいたします。
- ・躯体への漏水対策は必ず行ってください。また外壁のつぶれ防止対策は行ってください。
- ・ボルト・ナットのゆるみ止め対策は必ず行ってください。
- ・下穴には必ずシーリング材を充てんしてください。

▲注意事項▲

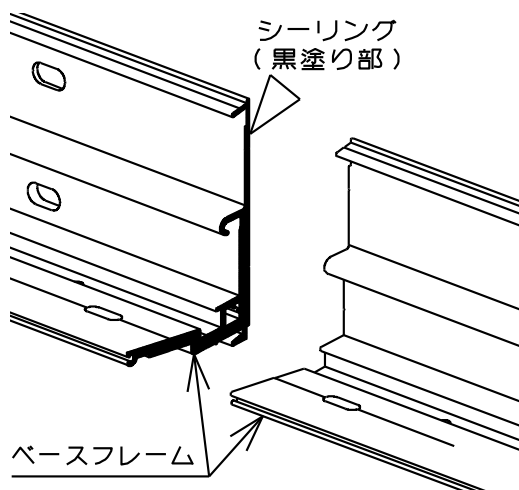
●アンカー取付部分のシーリングについて

ボルト穴とベースフレームの丸穴部は必ずシーリングをしてください。

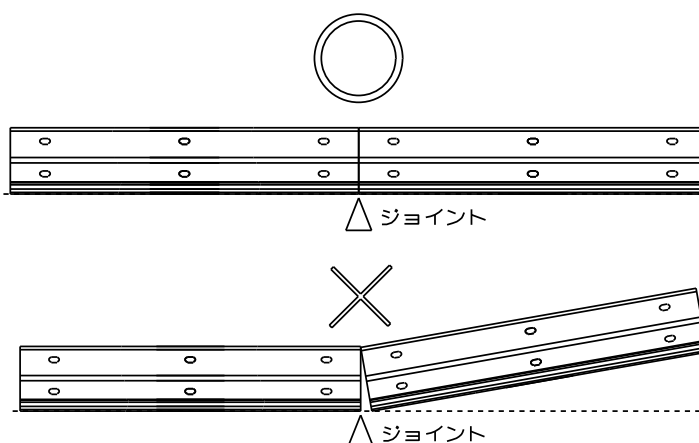


●ベースフレームの取付が2分割以上になる場合

- ・ジョイント部から水漏れする恐れがある為、突きつけ部分に必ずシーリングしてください。

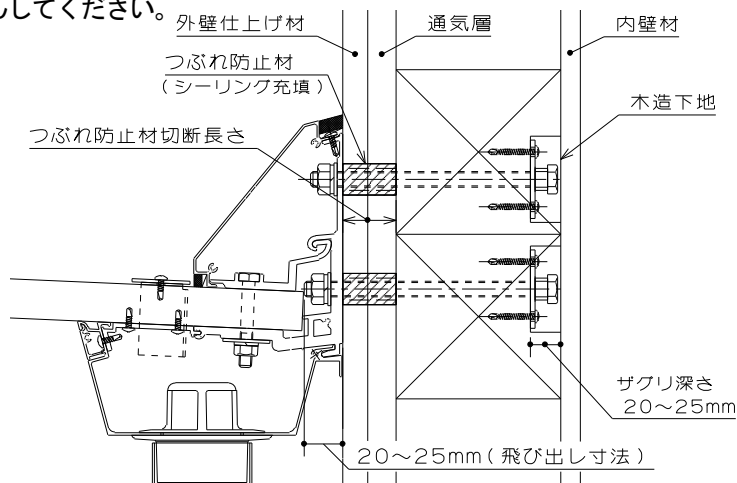


- ・ジョイント部が谷にならないようにしてください。必ず水平器を使用し、水平を確認してください。



●木造建築に取付する場合

木造建築にベースフレーム・吊りアームを取付する時は、つぶれ防止材(オプション)を外壁仕上げ材から下地までの有効幅の長さに切断し使用してください。つぶれ防止材の内側とつぶれ防止材と外壁仕上げ材の隙間は必ずシーリングを充てんしてください。



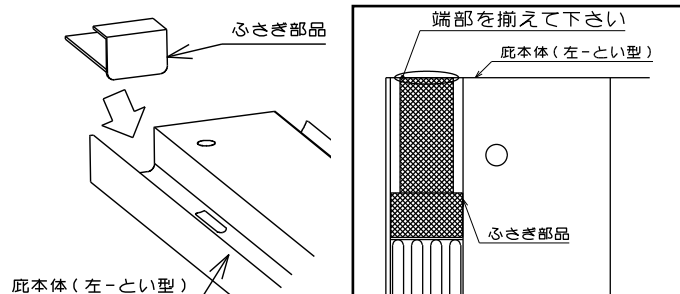
④ 底本体(左・右-とい型)にふさぎ部品を取り付けます。

ふさぎ部品の周囲をシーリングしてください。

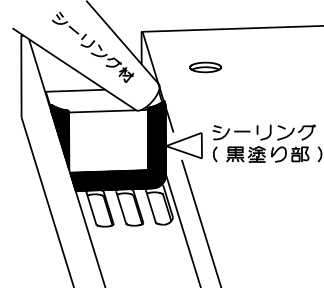
注 意

ふさぎ部品取付後、ふさぎ部品と底本体(左・右-とい型)の隙間部に必ずシーリングを充てんしてください。

- 1, 底本体(左・右-とい型)とふさぎ部品の隅を揃え、
ふさぎ部品背面に付着した両面テープで固定します。

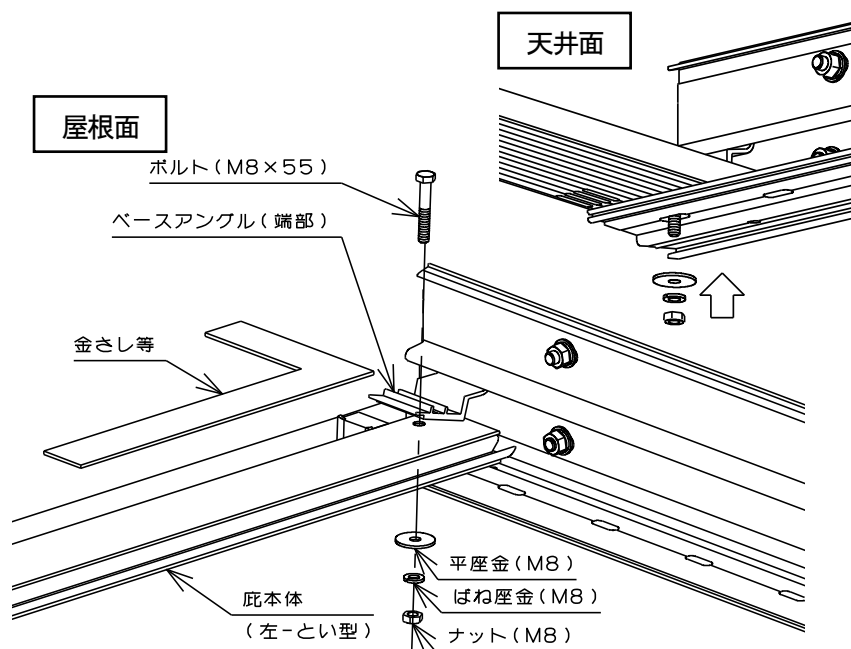
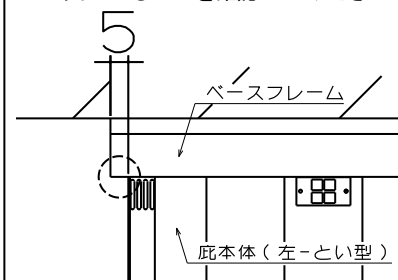


- 2, ふさぎ部品の周囲をシーリングし、
取付完了です。

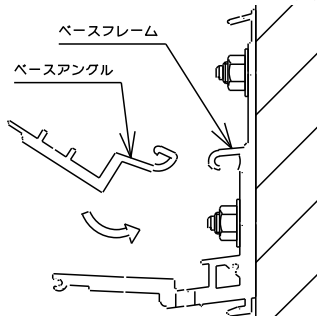


⑤ 底本体(左-とい型)を取り付けます。

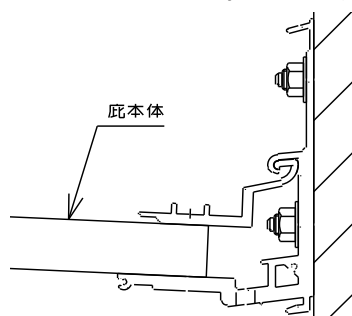
ベースフレームにベースアングルを取り付けた後、底本体(左-とい型)をベースアングルに挟み込みボルト(M8×55)にて取り付けます。この時、底本体(左-とい型)とベースフレームが直角になっていることを確認してください。

注 意必ず底本体とベースフレームが直角になっていることを金さし等を使い確認してください。
底本体は線状模様が天井面になるように向きを確認してください。**▲注意▲**ベースフレームが底本体より
5mm 出ていることを確認してください**ベースアングルと底本体の取付方法**

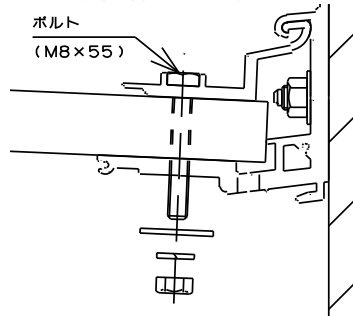
- 1, ベースアングルを
ベースフレームに取り付けます。



- 2, 底本体をベースアングルと
ベースフレームの間に挟み込みます。



- 3, ボルト頭をベースアングルにはめ込み、
取付金具で締め込み固定します。



⑥ 庇本体（中央部・右-とい型）を取り付けます。

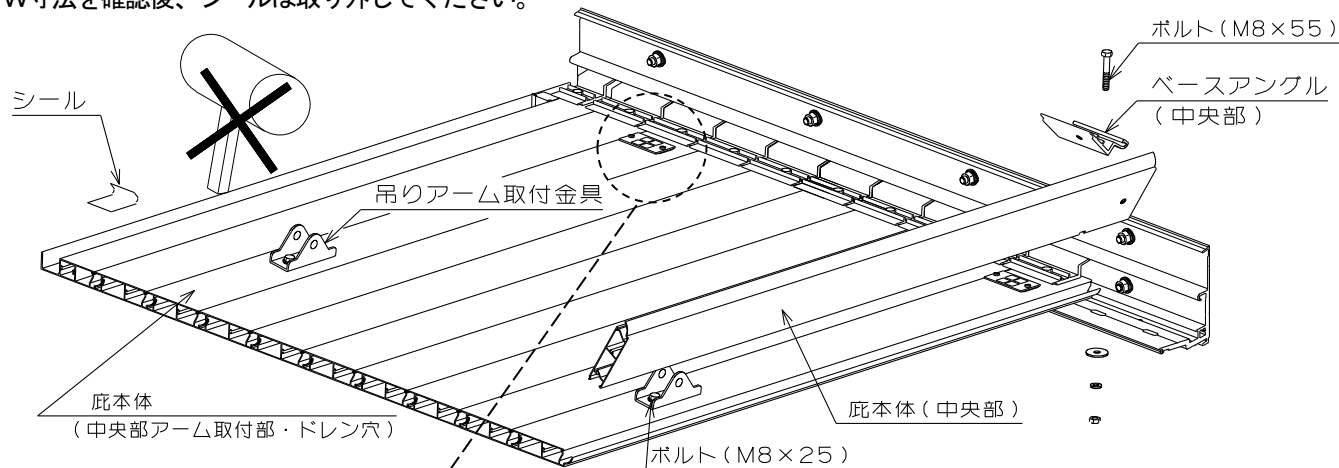
ベースフレームにベースアングルを取付した後、庇本体を番号順に取り付けます。庇本体はボルト（M8×55）にて取り付けます。取付時、庇本体とベースフレームが直角になっていることを確認してください。

注 意 庇本体には番号がついていますので番号順に取り付けてください。
必ず庇本体とベースフレームが直角になるように 10 本に 1 回程度確認しながら取り付けてください。
庇本体同士の目地が目立たないように、パネル同士を押しながら取り付けてください。

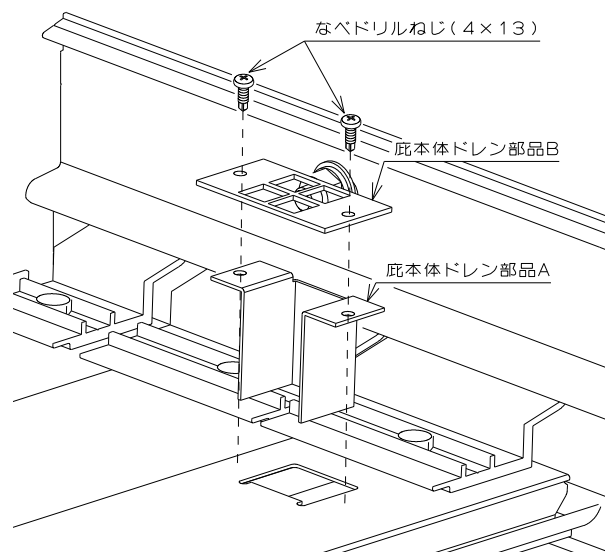
割付図により庇本体（中央部-アーム取付部・中央部-アーム取付部-ドレン穴）を取り付けてください。

中央部-アーム取付部にはあらかじめアーム取付金具（吊りアーム組付済み）をボルト（M8X25）にて取り付けてください。

W寸法を確認後、シールは取り外してください。



庇本体ドレン部品 A・B の取付



▲注意▲

庇本体の先端が隙間なく揃っていることを確認してください。先端が揃っていない場合、先端カバーの取付に支障がでる可能性があります。



庇本体
庇本体
庇本体
庇本体



庇本体
隙間
庇本体

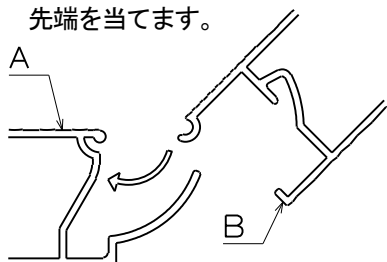


庇本体
隙間
庇本体

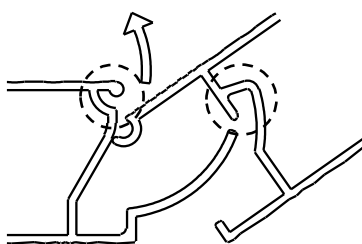
●庇本体の取付方法

庇本体同士は回転しながら取付します。木槌やハンマー等は使用しないでください。

1, ベースフレームに取り付けられた庇本体 A の側面部に庇本体 B の先端を当てます。

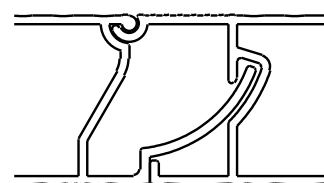


2, 庇本体 B を矢印の方向に傾けていき、両部材の凹部にはめ込みます。



3, 取付完了

庇本体同士が正しく固定されていることを確認してください。



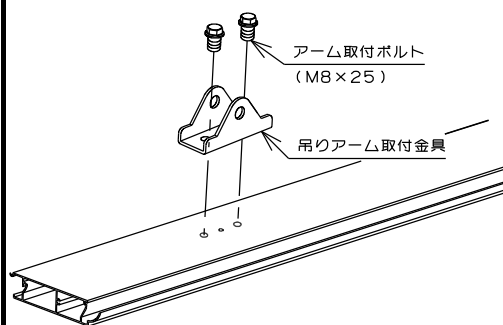
●吊りアームの取付

アーム部 参考納まり図

アーム横 (EVA1600～2000)		アーム縦 (EVA2001～3000)	
アンカー止め(RC造)	貫通ボルト止め(下地材)	アンカー止め(RC造)	貫通ボルト止め(下地材)

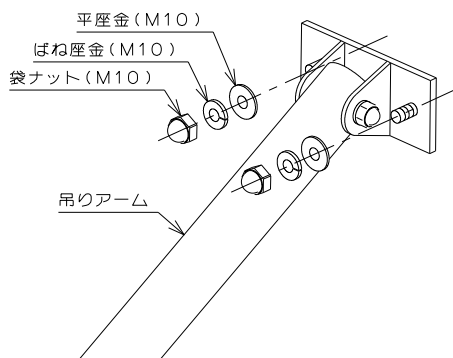
吊りアーム取付方法

I あらかじめ底本体(中央部-アーム取付部)に吊りアーム取付金具をボルト(M8×25)にて取り付けます。

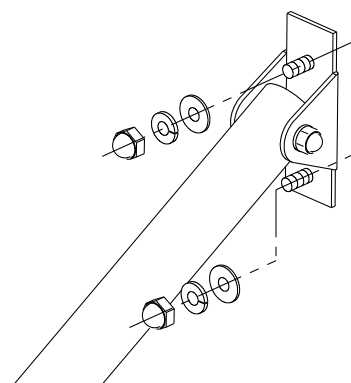


II 吊りアームを「本体取付方法②」のアンカーに取り付けます。袋ナットセット(M10)でしっかり固定してください。

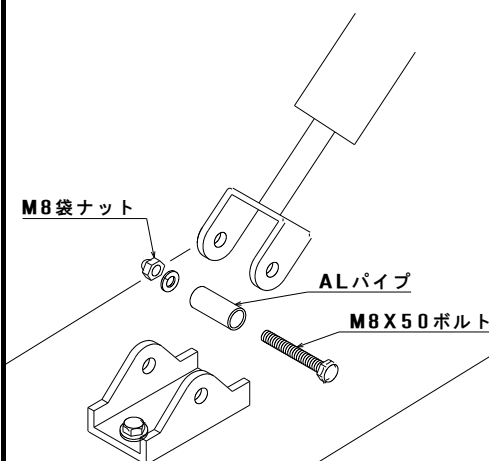
アーム横の場合



アーム縦の場合

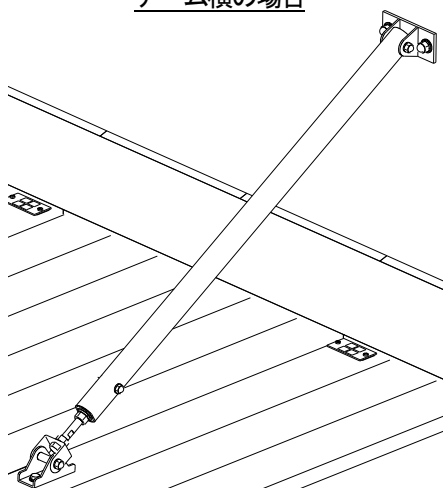


III 吊りアーム取付金具に、吊りアームを取り付けます。ボルト(M8×50)にて取り付けてください

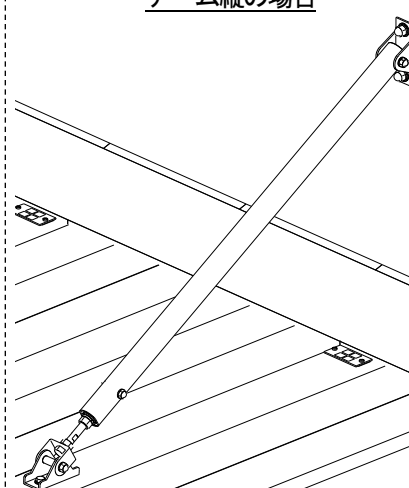


IV 取付完了

アーム横の場合



アーム縦の場合



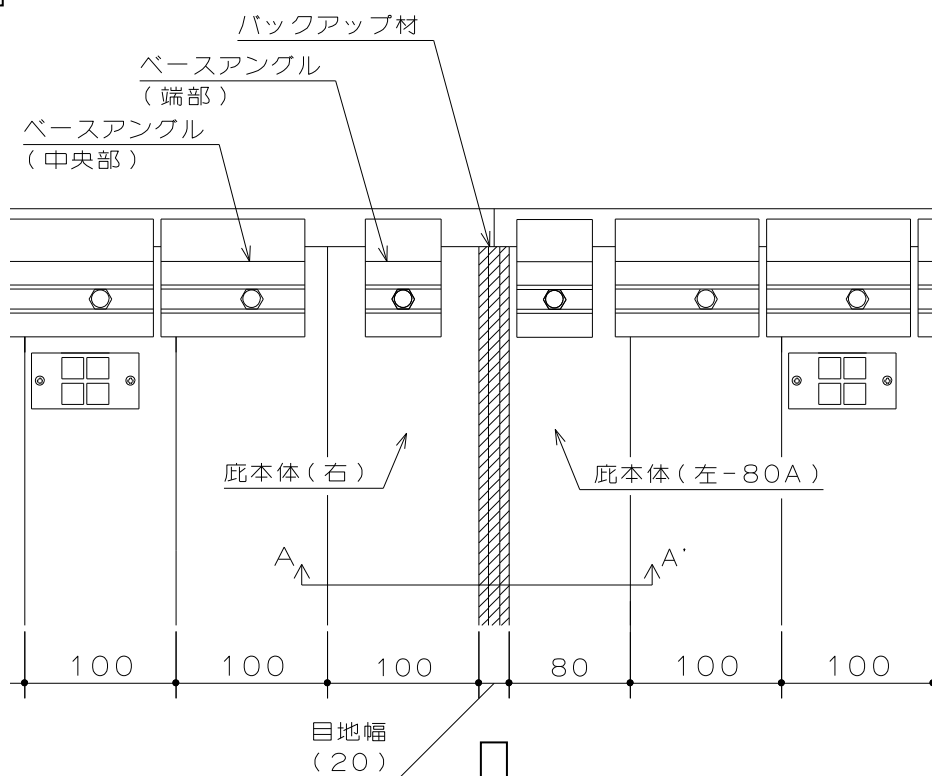
▲注意事項▲

●W=10100 以上の底本体の取付について

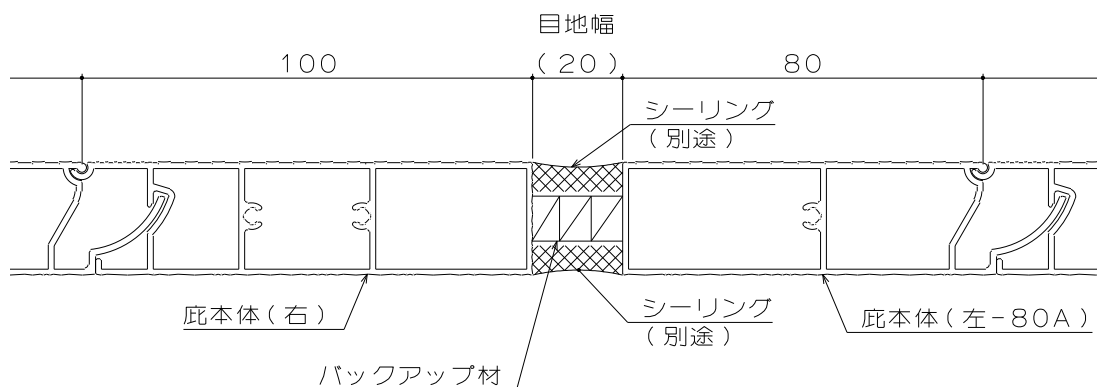
底本体ジョイント部の目地幅で調整するため、バックアップ材を取付しシーリングを充てんしてください。

注意 バックアップ材を取付後、必ずシーリングを充てんしてください。

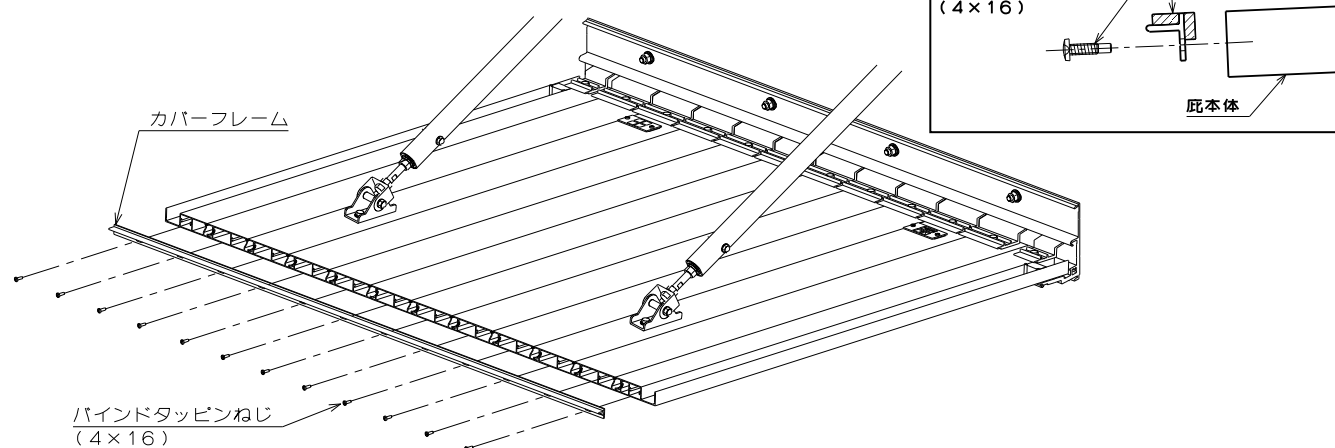
平面図



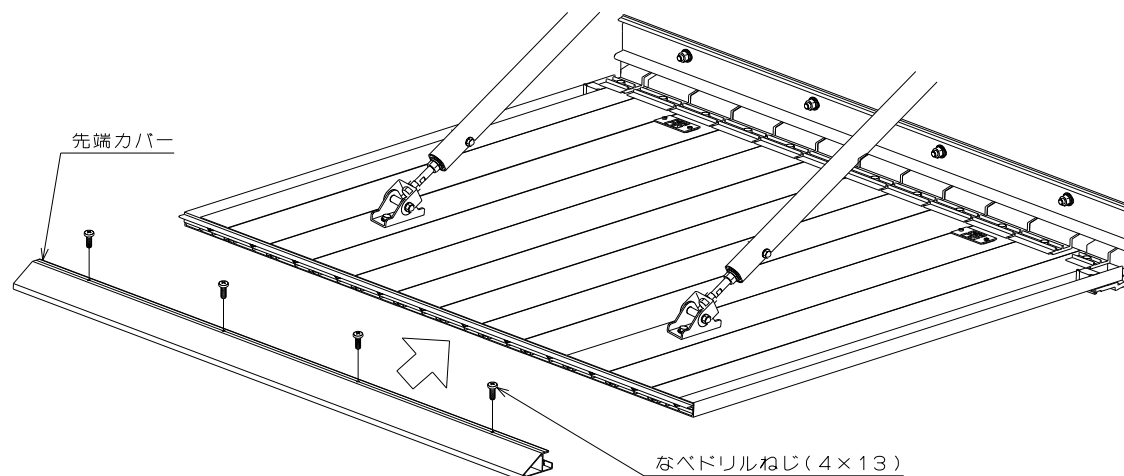
A-A' 断面図



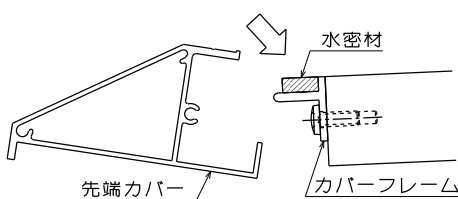
- ⑦ カバーフレームを取り付けます。
バインドタッピンねじ(4×16)にてビス止めします。



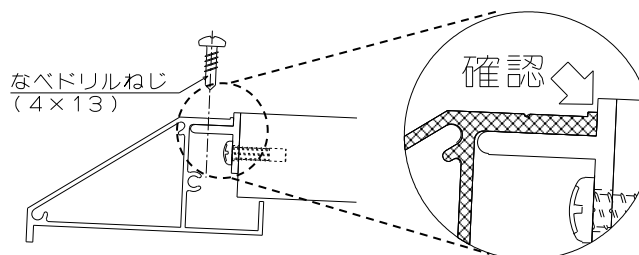
- ⑧ 先端カバーを取り付けます。
先端カバーをカバーフレーム上部の側面に当てた後、なべドリルねじ(4×13)にてビス止めします。



- 1, 先端カバーはカバーフレーム上部の水密材を潰すように当てます。

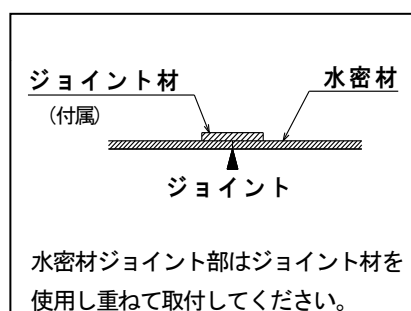
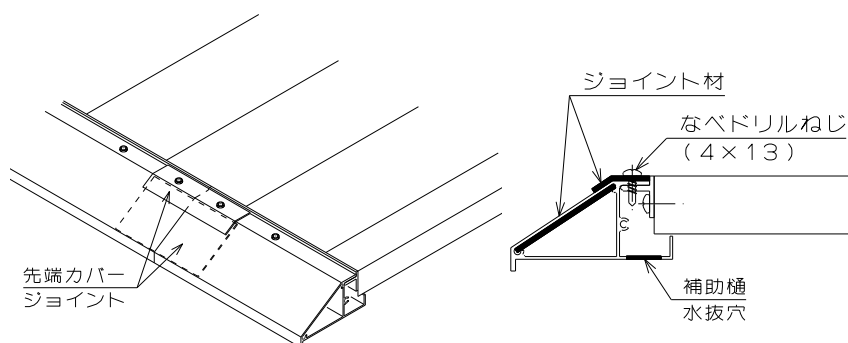


- 2, 先端カバーがカバーフレーム側面に当たっていることを確認した後、なべドリルねじ(4×13)でビス止めします。

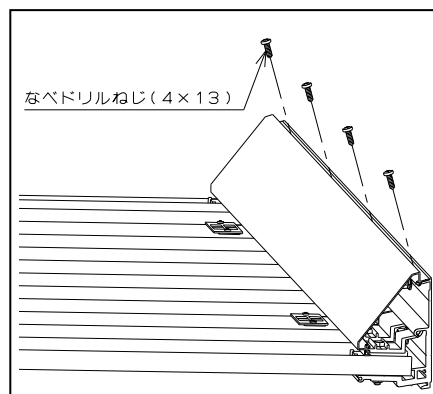
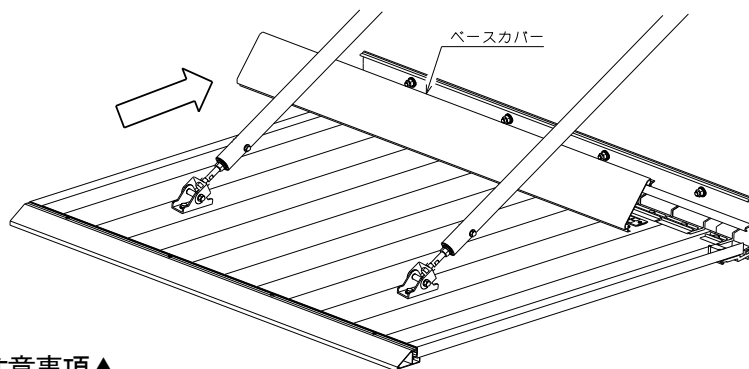


▲注意事項▲

W=4100 以上の時はジョイント材を使用し取り付けください。

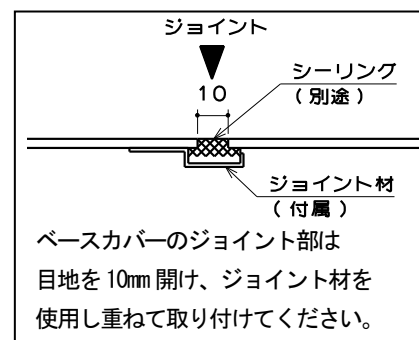
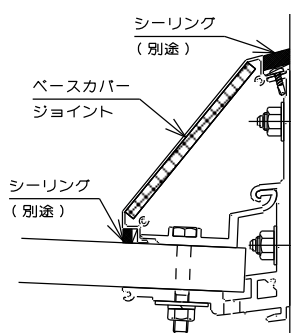
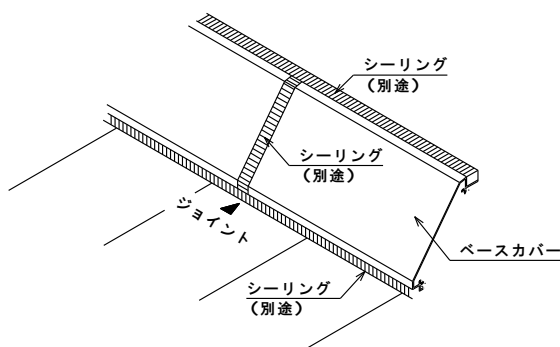


- ⑨ ベースカバーを取り付けます。
ベースカバーをなべドリルねじ(4×13)でビス止めします。(500 ピッチ程度)

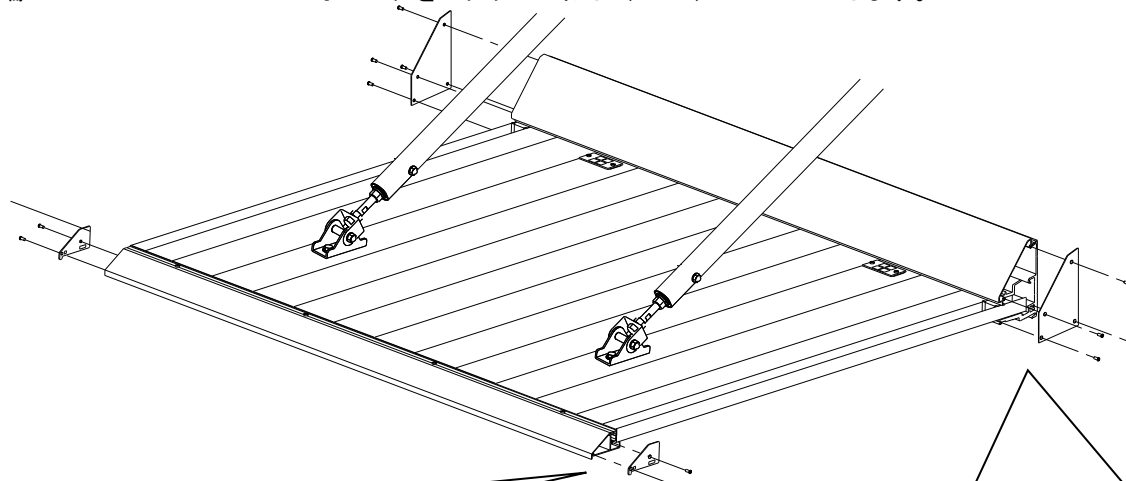


▲注意事項▲

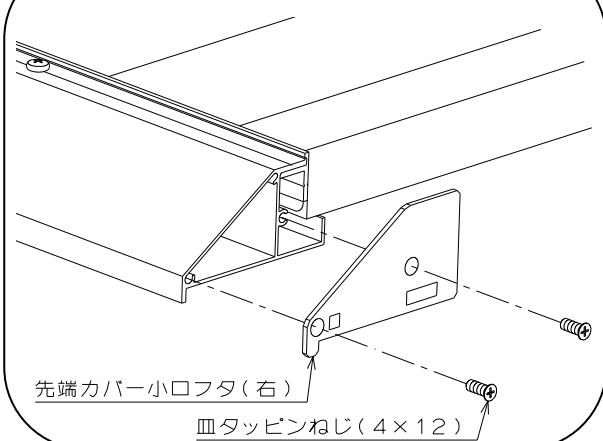
W4100 以上の時はジョイント材を使用し取り付けてください。



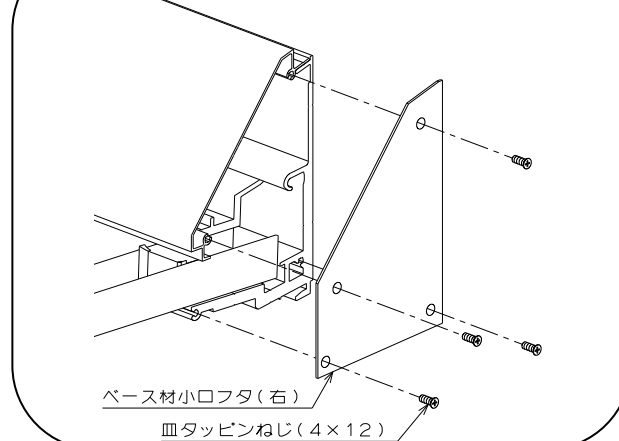
- ⑩ 小口フタを取り付けます。
先端カバー・ベースフレームの小口フタを皿タッピンねじ(4×12)でビス止めします。



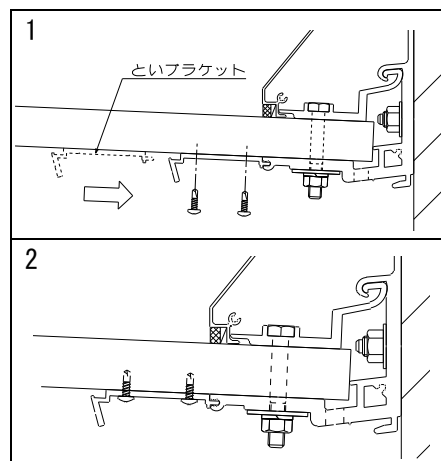
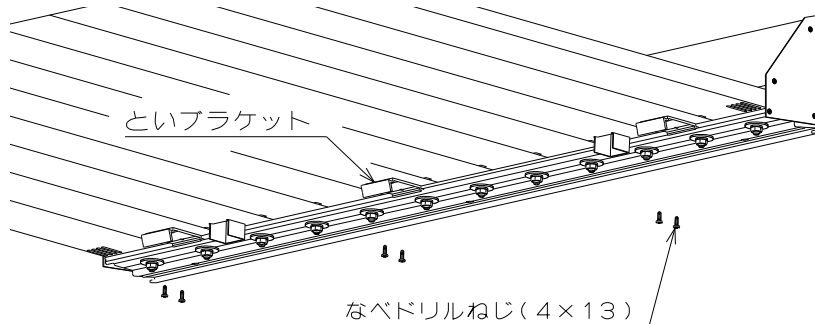
先端カバー小口フタ取付



ベース材小口フタ取付



- ⑪ といブラケットを指定の位置に取り付けます(600 ピッチ以下)。
ベースフレームの専用の溝に差し込み、下からなべドリルねじ(4×13)でビス止めします。



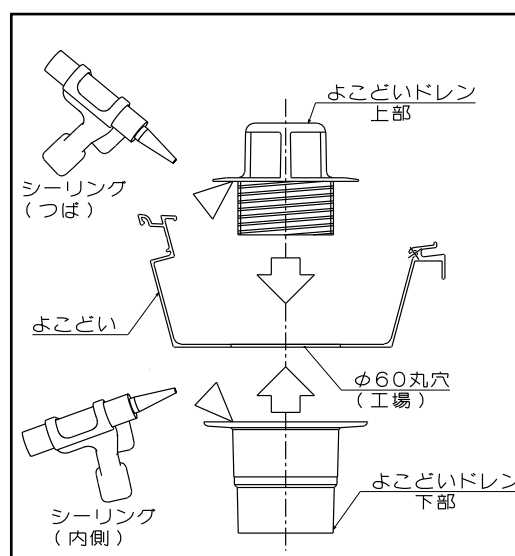
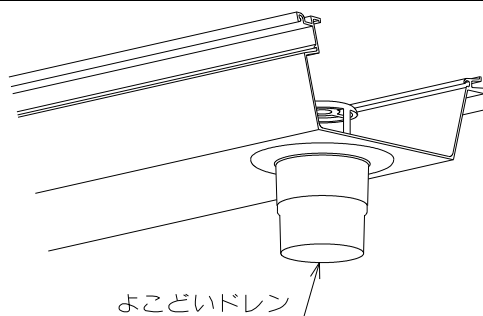
- ⑫ よこどいを取り付けます。
※よこどい取付前に、あらかじめ付属のよこどいドレンを取り付けてください。

1. よこどいドレンの取付

ドレン上部(つば)とドレン下部(内側)にシーリングを充てんします。
最初にドレン上部をよこどいにはめ込んでから、
次にドレン下部を締め込むように取り付けます。

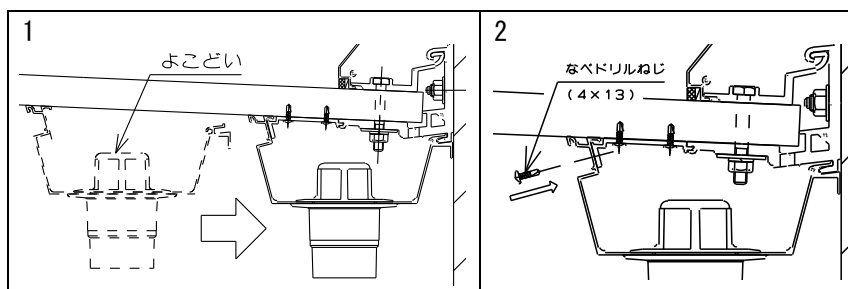
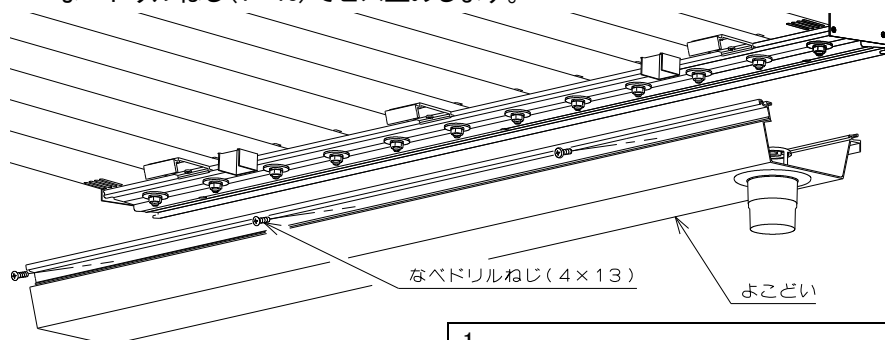
注 意

指定の位置に必ずシーリングを充てんしてください。
はみ出したシーリングはふき取ってください。

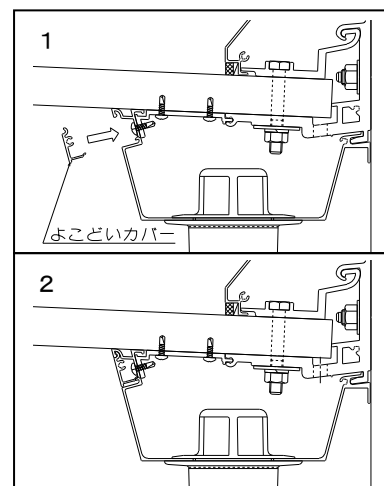
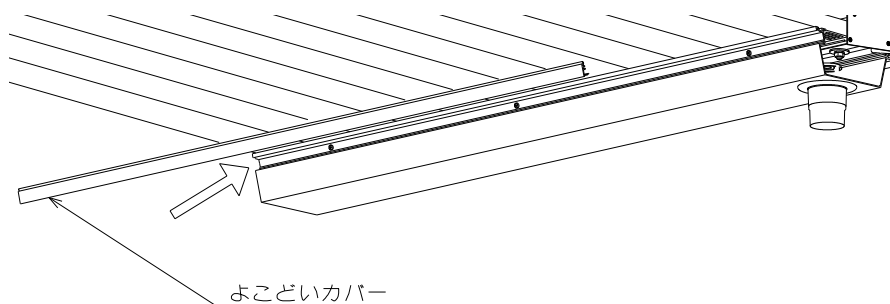


2. よこどいの取付

よこどいをベースフレームとといブラケットに引っ掛けるように取り付けし、といブラケットに向かってなべドリルねじ(4×13)でビス止めします。

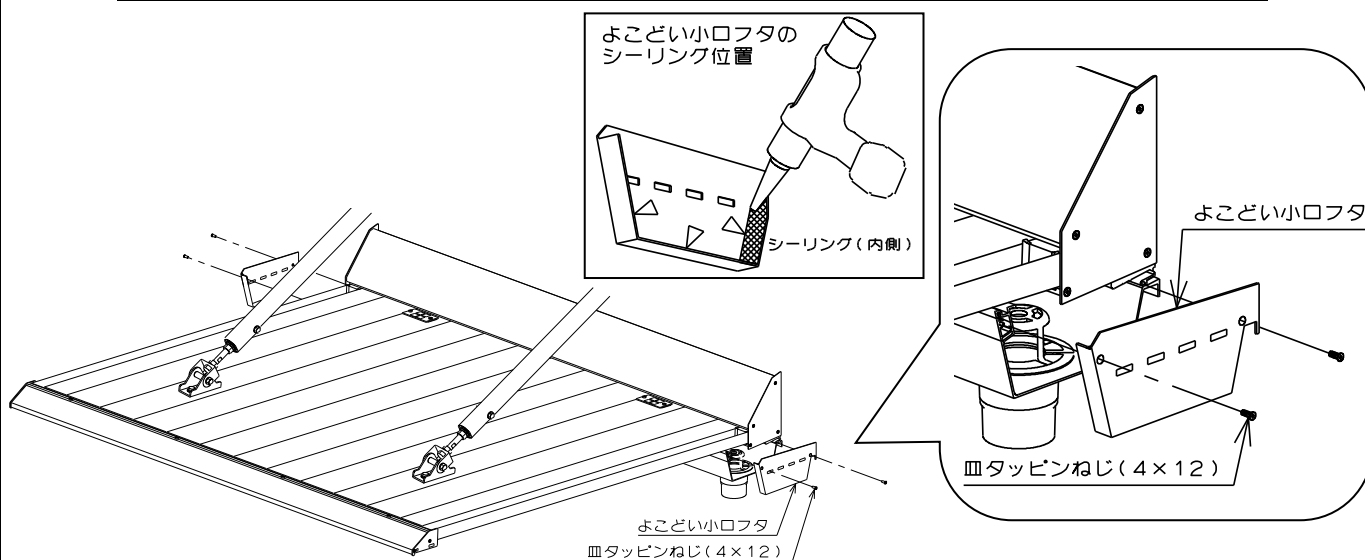


- ⑬ よこどいカバーを取り付けます。
よこどいの溝に押し込むように取り付けてください。



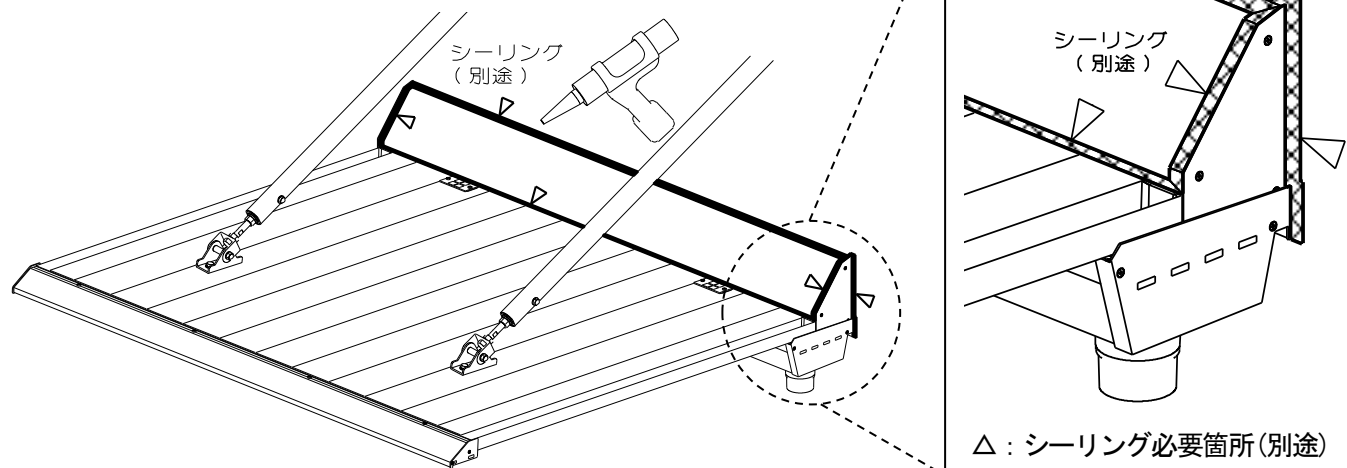
- ⑭ よこどい小口フタを取り付けます。
小口フタの指定の位置にシーリングし、皿タッピンねじ (4×12) でビス止めします。
はみ出したシーリングはふき取ってください。

注 意 必ずシーリングを充てんしてください。はみ出したシーリングはふき取ってください。



- ⑮ 最後に底全体のシーリング (別途) をします。
シーリングが乾いたら完成です。

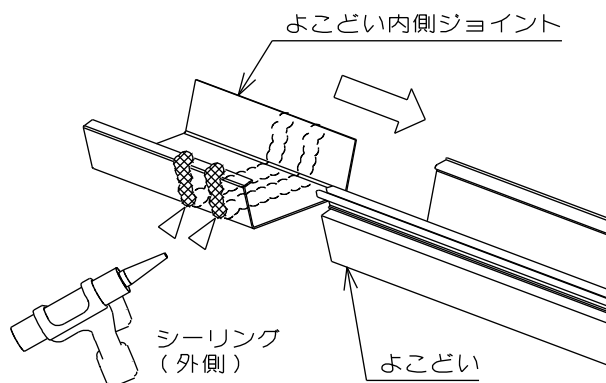
注 意 必ずシーリングを充てんしてください。
雨漏りの原因となります。



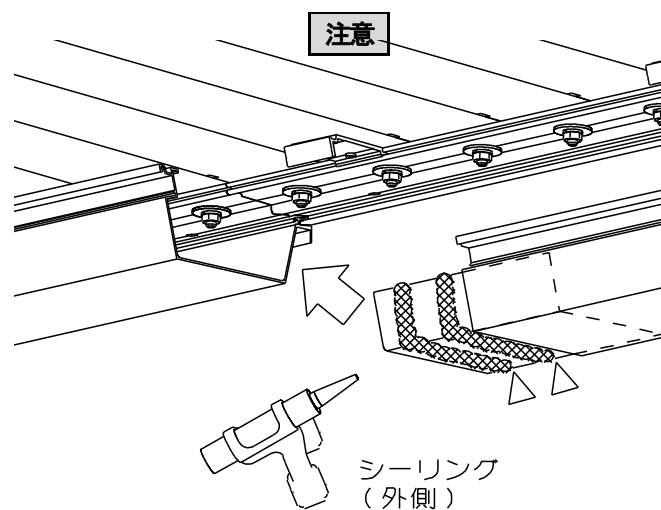
W=4100 以上の時のよこどいの取付

- I よこどい内側ジョイントをよこどいに取付けます。
よこどい内側ジョイントの半分の長さをよこどいに
取り付けます。

注意 指定の位置に必ずシーリングを行い、
はみ出したシーリングはふき取ってください。

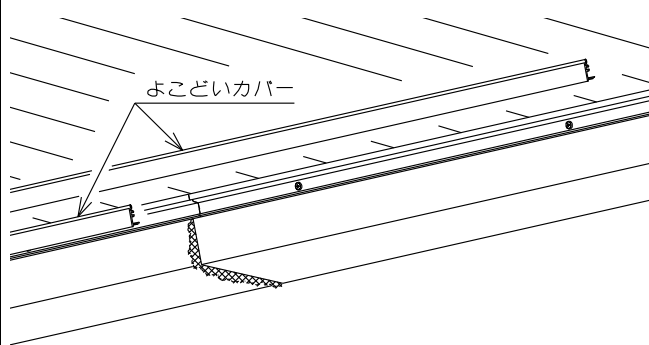


- II I で取付したものを庇本体に取り付けされたよこどいに
差し込みます。

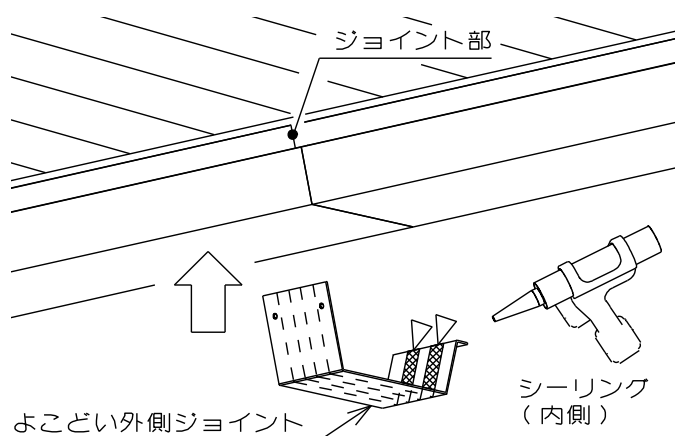


- III 全てのよこどいを取付し終わったら、
よこどいカバーを取り付けます。

注意 指定の位置に必ずシーリングを行い、
はみ出したシーリングはふき取ってください。

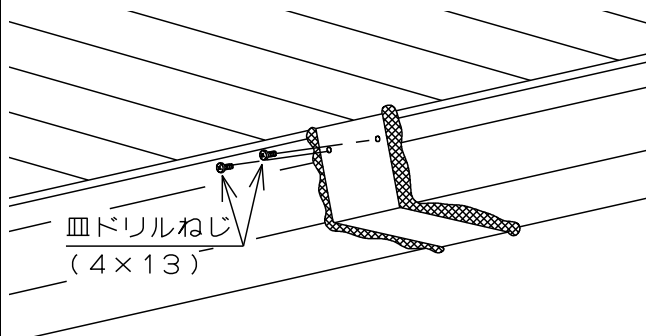


- IV よこどい外側ジョイントをよこどいのジョイント部に
取り付けます。

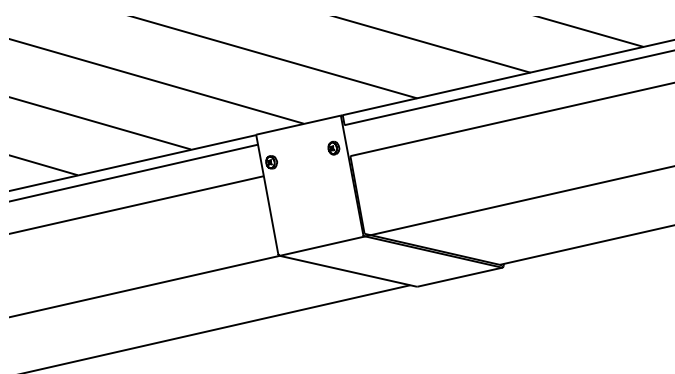


- V よこどい外側ジョイントを
皿ドリルねじ (4×13) でビス止めします。

注意 指定の位置に必ずシーリングを行い、
はみ出したシーリングはふき取ってください。



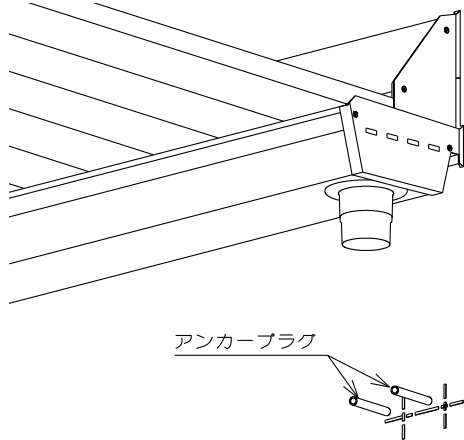
- VI 取付完了



オプション品取付方法

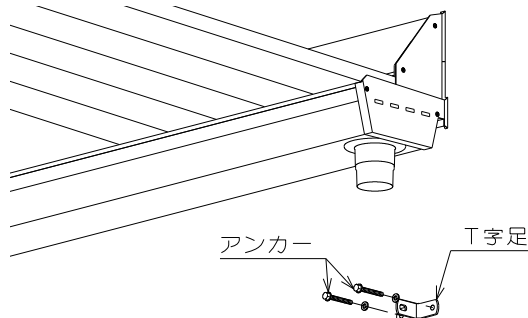
たてどいの取付方法

- ① たてどいの位置に合わせて墨出しをします。
躯体に応じて下穴を開け、アンカープラグを取付します。



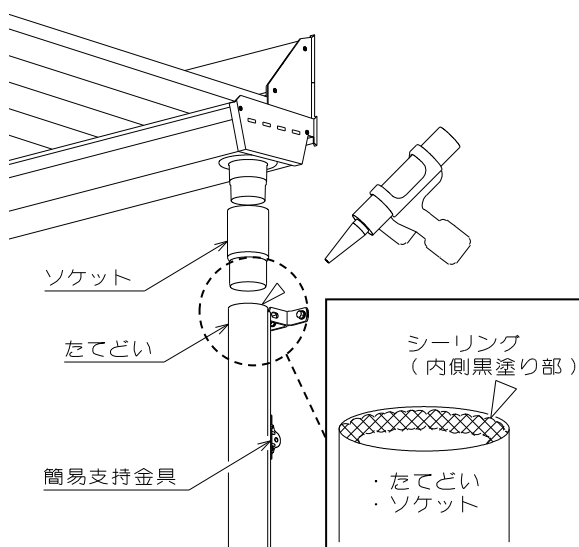
- ② 墨出しの位置にT字足を取付します。
躯体にあったアンカーを用いて取付してください。

注意 躯体内部への漏水を防ぐため、必ずT字足の
躯体接触面をシーリングで充てんしてください。
はみ出したシーリングはふき取ってください。



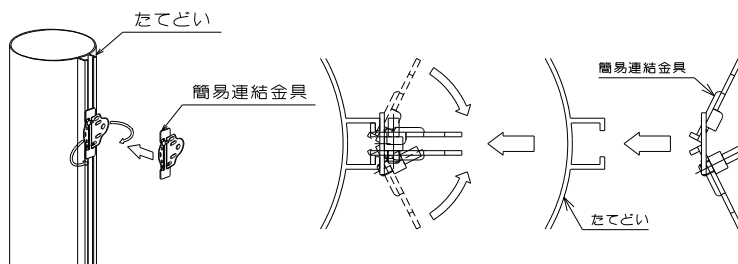
- ③ よこどいドレンにソケットとたてどいを差し込み取付します。
たてどいは必要な長さに応じて切断し取付してください。あらかじめ、たてどいに簡易支持金具を取付してください。

注意 たてどいの内側に必ずシーリングを充てんしてください。はみ出したシーリングはふき取ってください。
ソケットとたてどい、及びたてどい同士の取付は熱伸縮の吸収のために6mmの目地を開けてください。



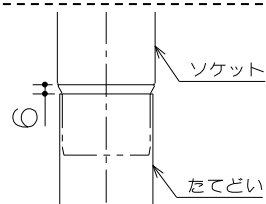
簡易支持金具の取付

簡易連結金具をたてどいのレール部分に差し込みます。



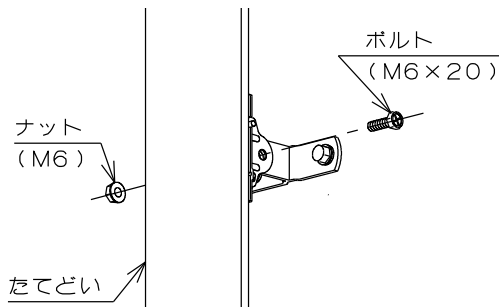
▲注意▲

ジョイント部の目地幅を
6mm 開けて下さい。

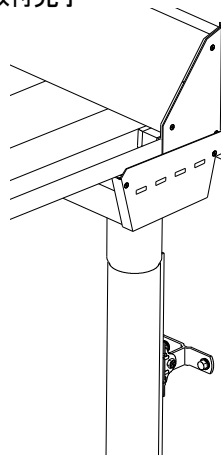


- ④ 簡易支持金具セットの付属ボルトナットを使用し、
簡易支持金具とT字足を固定します。

注意 簡易支持金具の最大支持間隔は
1200mm 以内としてください。



- ⑤ 取付完了



たてどい梱包内容

1	たてどい
2	ソケット
3	T字足
4	簡易支持金具セット
5	アンカープラグ
6	木ねじ (5.5×56)
7	六角頭ドリルねじ (6×50)



理研軽金属工業株式会社